

令和 6 年度 第 1 回飯山市図書館協議会 会議録（要旨）

- 開催日 令和 6 年 6 月 5 日（木）午後 3 時 3 0 分～4 時 3 0 分
- 開催場所 飯山市公民館 2 0 6 教室
- 参集者 委員 7 名
飯山市（事務局）5 名

1 開 会 図書館長

2 辞令交付

教育長より令和 6 年 4 月 1 日付けで就任の委員へ辞令交付

3 あいさつ

職務代理：令和 6 年度第 1 回目の図書館協議会ではありますが、まず小林会長へお悔やみを申し上げます。私が職務代理を務めるのでよろしくお願いしたい。今年度初めてなので議題が盛りだくさんであり、忌憚のない意見交換をして実のある協議会になれば良いと思っています。

教育長：この 4 月から教育長を務めさせていただいている山田晃と申します。まず小林会長のご逝去について心よりお悔やみを申し上げます。日ごろ市立飯山図書館の運営にご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございます。本は子どもだけでなく大人になっても物の見方を深めるほか、感性を豊かにしてくれるもので、図書館も多くの方にご利用いただいています。今後も多くの方に本に親しんでいただくために保育園・学校や地域と図書館が連携していくことが重要であると考えています。また昨年度ご寄贈いただいた約 8, 0 0 0 冊の絵本と児童図書を活用し、世代を超えた交流が図れる事業への取り組みも始めたところです。本日は令和 6 年度の事業計画等を説明させていただくので、委員の皆さまの率直なご意見を伺えれば幸いです。

4 自己紹介

5 協議事項

（1）令和 5 年度事業報告について

図書館係長説明 資料 1～4 ページ

～承認～

（2）寄贈図書の受け入れ状況及び令和 6 年度に向けた予算措置について

図書館長説明 資料 5～6 ページ

(3) 令和6年度運営方針・事業計画について

図書館係長説明 運営概要5ページ、資料7～8ページ

～承認～

(4) 絵本で育てるまちづくり事業の進捗状況について

①全国訪問おはなし隊実施報告について

図書館係長説明 資料9ページ

②おでかけとしょかん～いい山絵本マルシェ～実施報告について

図書館係長説明 資料10ページ

次回以降のおでかけとしょかんの日程については、7月13日(土)に道の駅花の駅千曲川で実施する予定です。9月29日(日)はJR飯山駅の駅まつりへ行こうと話をしている。また10月から11月にかけては、土日のうち1日、道の駅花の駅千曲川へ出かけていこうと計画しているところです。

(5) 蔵書点検ボランティア報告について

図書館係長説明 資料11ページ

委員：蔵書点検ボランティアとして1日作業に携わった。本棚がきつく、お子さんやお母さんでは本が取り出しにくい棚が大分あった。当日はえほんのへやを担当したが、私の指の力でも本を引き出せないくらいぎっしり入っているところがあった。項目別、内容別などに棚を分けている影響もあると思うが、お子さんやお母さんでは引き出せない。場所が狭いというか、本棚が少ないというか、本がいっぱいあり過ぎるというか、そんなことを感じた。引き出すときのゆとりがないというか、お子さんの本は薄い本もあるし密になっていると感じた。棚によっては空き箱で埋めてあるところもあったので、もう少し広く使えればいいと思った。1日携わってみて、図書館の普段の点検が実感として分かった。

事務局：運営概要17ページ

ここに蔵書の統計が出ているが、現在、市立飯山図書館には寄贈を受けた本とか、うち笹本文庫などは城南中学校へ行っているが、すべて含めると14万冊余の図書がある。公共図書館は図書がどんどん増えてくる状況であるが、市立飯山図書館は大体7万から8万冊の規模で造られているので、どうしても本棚はきつくなる。今後の図書館のあり方などを展望する中で、今や図書館は本に出会う空間というより人と人との出会う空間であつたりと、いろいろな用途が求められているので、皆さまとご協議しながら快適な図書館になるように進めていきたい。

6 その他

職務代理：SNSを使って発信しているということで、今の時代はSNSは情報を発信・拡散するのにすごい有効だと思う。今はツールとしてはインスタグラムだけとこのこ

とであるが、インスタグラムは写真がメインになる。旧ツイッターのXは文字もあって写真もあって、利用者が世界的に多いと思うので、Xでの発信もあっていいと思う。私もXをやっていて、ある町の図書館の情報が流れて来るが、とても工夫されていて、例えばパンの日であればパンに関する本について発信しているとか、ある作者の縁のある日だったら、その日その作者の本について発信している。そういうやり方というか、発信の仕方があると結構見ている人も馴染みやすいのではないかなと思う。

職務代理：寄贈本のクリーニング作業はどのような状況であるか。

事務局：現在は寄贈本にブックコートを貼ることに注力している。この蔵書点検の中で、絵本のほかに児童書のコーナーを新たに設けて、児童書の貸し出しを増やそうとしている。クリーニング作業は今は手が回っていないが、再開となりました皆さまに作業をお願い申し上げます。

事務局：今後会長の後任の人選を進めていきたい。

委員：図書貸出について、もう1回その本を借りたくて、1度返してその本を借りようとしたらそれはできないと言われた。子どもたちに読み聞かせをするときに、例えば学年別にやっていくようなときに、毎日あることではなく月に4回とかで学年が変わって行って、そのときにこの本をもう1回活用したいという思いがあって、再度の貸し出しを依頼した際に、同じ本はしばらく期間を置かないと貸し出しできないと言われた。

事務局：個人貸出は個人を想定している。1回の貸し出しが2週間になっていて、そこで読み終わらなければ、その本に次の予約が付いていない限りは1回、もう2週間延長可能で、最長約1か月借りていただくことができる。徹底していきたい。

事務局：団体貸出については見直しをして、現在、団体貸出は冊数が50冊で、期間は1か月としていたが、規則を見直し、絵本と児童書に関しては期間3か月、冊数300冊に改正させていただいた。今後広報していく予定でいる。

委員：寄贈本のクリーニング作業において、もっと読み聞かせをしている方々に積極的に声掛けをしていただければ、空いている時間とか指定された日にちが一致するかすれば、もっと携われる方があるような気がする。

事務局：ボランティアをしてくださる方が自分の空いている時間に携われるというのが一番いいと思うので、そういう環境を整えておきたい。

職務代理：菜の花公園の絵本マルシェは天気も良く、県外や観光客の方も見えていたと思うので良かった。

事務局：お年寄りの方にもお話を聞いてもらう場面があり、子どもたちと親御さんとお年寄りの皆さまに聞いていただいた。

職務代理：絵本は大人も楽しめるということで、今までは絵本は子どもに焦点が当たっていたが、全国的にも大人も絵本を楽しむというのが普通になってきている。その中で市立飯山図書館の取り組みも波に乗ってきていて、今年度そういう事業が盛

り込まれているようなので、お知らせしてたくさんの方にお越しいただければいい。

7 閉 会 図書館館長